

鈴木誠ゼミナール 活動報告

内田遥, 岡村秀真

発表概要

1. ゼミナール概要
2. 活動内容
 - A) ゼミナール活動の流れ
 - B) 今年度の活動
 - i. コンセプト
 - ii. 紙面内容
(一部内容紹介)

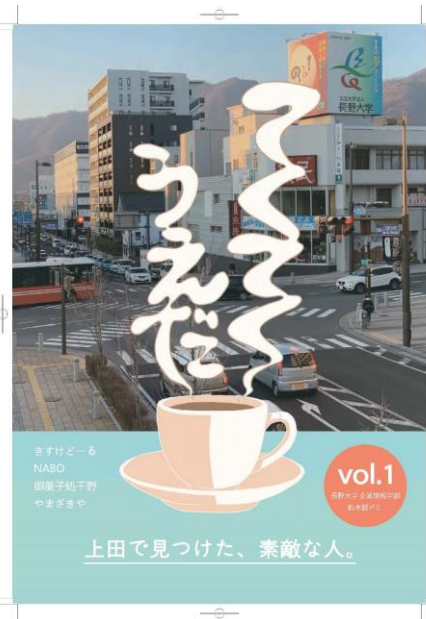
ゼミナール概要

- 担当教員
 - 鈴木誠
- 人数
 - 2年生・・・13人
 - 3年生・・・13人
 - 4年生・・・11人



ゼミナール概要

- 活動期間
 - 2019年度より活動開始
(今年度「てくてくうえだ」Vol.4を発行予定)



ゼミナール活動の流れ①

コンセプト
決定
4月～5月

- ・ 学生自ら議論を重ねる
- ・ 雑誌発行を通じ、社会調査の手法を学ぶ

取材先
決定
5月～6月

- ・ 街歩きなどをもとに取材先を決定
- ・ アポイント取りも学生自ら実施

ゼミナール活動の流れ②

インタビュー 実施

7月～10月

- ・ 概ね2回インタビューを実施
- ・ 事前調査・質問書を元にインタビュー

記事執筆 紙面作成

10月～12月

- ・ インタビューを元に記事を作成
- ・ 読者が興味・関心を持てるデザイン

発行・配布 1月

- ・ 印刷物の校正・修正
- ・ 取材先にお礼・配布依頼

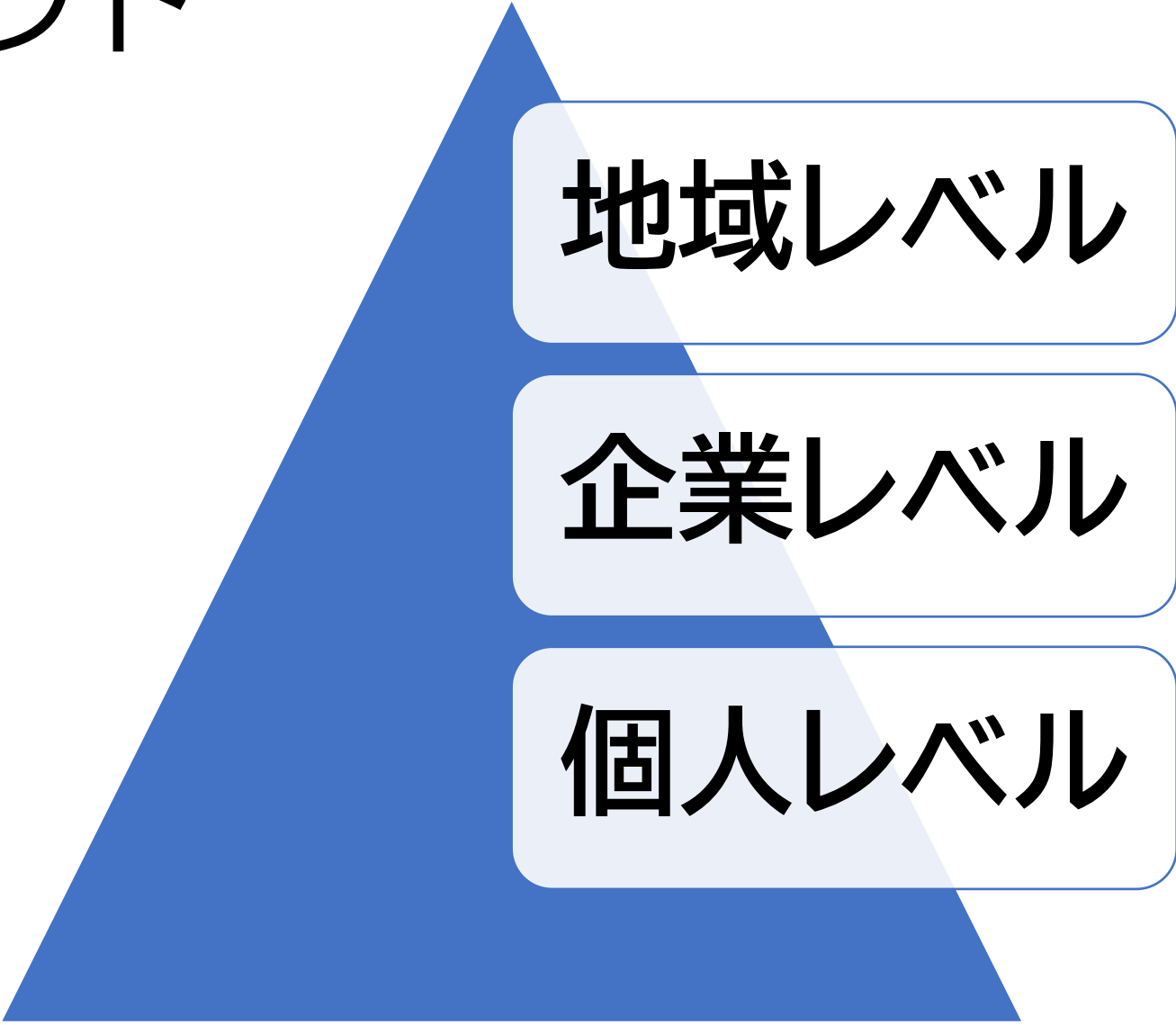
コンセプト

「上田で働く人を通して上田の魅力を探究する」

- 目的
 - 「キャリアデザインや職業観, 人生について考えるきっかけにする」
- ターゲット
 - 「今一度, 自分自身のキャリアデザインや職業観, 人生について考えたい人」

コンセプト

- ・意義



地域レベル

企業レベル

個人レベル

特集1 「上田映劇」

○上田映劇とは...

- 上田市の海野町商店街の近くにある映画館

○歴史

- 1917年 「上田劇場」として創業
- 2017年 創立100周年を迎える
- 2018年 現在の「特定非営利活動法人 上田映劇」になる



特集1 「上田映劇」

○「上田映劇」を選んだ理由

- 上田を代表する歴史ある映画館だから
- 上田市の地域活性化のために活動をしているから
- NPO法人の働き方を知りたかったから

○作成までの流れ

- 7月にインタビュー
- 10月に写真撮影

特集1 「上田映劇」

紙面の例
今現在作成中



特集2「古着屋DADA」

- ・インタビュー先
 - ・古着屋DADA
後藤 雅彦さん
(ごとうまさひこ)
- ・掲載内容(予定)
 - ・後藤さんの経歴
 - ・お店の経営
 - ・後藤さんから
学べること(考察)



Biography

0歳・長野県上田市に生まれる

18歳・上京
専門学校でクラブDJ科に入学したのち
退学

20歳・雑誌撮影のロケバスの運転手や
補助といった仕事に取り組む

23歳・結婚

29歳・地元である上田市に戻りWeb制
作会社に入社

35歳・独立
フリーランスで、ホームページ制作や
名刺デザインなどの活動を開始

36歳・古着屋DADAを上田市でオープン

39歳(現在)・現在地に移転し、営業中

DADAは上田市役所のほぼ目の前にある古着屋さん。店内はゆったりとしていながらもカジュアルな雰囲気、アメリカ古着、ヨーロッパ古着などたくさんのアイテムが随時並び、長野大学生をはじめとした学生や若者に人気が高い。

このお店を営むのは、上田市出身の後藤雅彦(ごとう・まさひこ)さん。実は後藤さんは古着屋さんだけではなく、ホームページ制作を行うクリエイターチーム「lula design」の一員としての顔も持つ。話を聞いていくなかで、彼の価値観や仕事観が少しずつ見えてきた。



終わりに

- Vol.4の発行について
 - 2023年1月頃発行予定
- 過去の「てくてくうえだ」
QRコードから閲覧できます。



左から順にVol.1~3の表紙画像です

